

## 教育研究評議会議事録

令和5年3月8日（水）  
15時30分から17時10分まで  
法人本部3階 第一会議室

出席者  
議長  
評議員

玉手英利（学 長）  
飯塚 博 出口 毅 矢作 清 根本建二 花輪公雄 瀧瀬 晃（理 事）  
林田光祐 大森 桂 羽鳥政男（副学長）  
是川晴彦 本多 薫  
中西正樹 津留俊英  
並河英紀 宮地義之  
上野義之 川前金幸  
黒田充紀 今野博行  
村山秀樹 渡部 徹  
伊藤浩志 三上英司  
佐藤慎哉

陪席者

監 事 渡辺 均 大森夏織  
小白川キャンパス長 大西彰正  
学長補佐 池田弘乃 名倉明子 常松佳恵 永瀬 智 高澤由美 東原 知哉 藤科智海

### 1 教育研究評議会議事録（2月1日開催）の確認

玉手学長から、前回2月1日開催の本会の議事録（案）について確認があり、議事録が了承された。

### 2 【協議】教育研究組織の設置・改編について

花輪理事、飯塚理事及び上野医学部長から、以下の教育研究組織の設置・改編について審議願うものである旨説明があった。

- ・well-Being 研究所の設置
- ・研究関係組織の見直し
- ・アントレプレナーシップ開発センターの名称変更
- ・教育研究支援施設の定義を明確にするための規程の一部改正
- ・教育推進機構及び科学技術・イノベーション機構設置に伴う全学教育研究支援施設の見直し

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

### 3 【協議】国立大学法人山形大学及び山形大学基本組織規則等の一部改正等について

花輪理事及び出口理事から、山形大学教育推進機構、科学技術・イノベーション機構及び学士課程基盤教育院の設置、Well-Being 研究所及び有機エレクトロニクス研究センター等を教育研究推進組織として新設並びにアントレプレナーシップ開発センターの名称変更に伴う規則等の一部改正を行うことについて審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に係る主な質疑応答及び意見は次のとおり。

- ・基盤教育院は機構の中に設置されるのか。
- ・機構の中に置くのではなく、部局と同等の組織となる。その業務が機構の中で行われる。
- ・基盤教育院の庶務的業務は小白川事務部で、学士課程基盤教育部門に係る業務は EM 部で担当するという理解で良いのか。担当業務の区分について確認したい。
- ・その通りである。

4 【協議】 令和5年度欠員補充第2次学生募集要項について

出口理事から、令和5年度欠員補充第2次学生募集の概要及び今後の日程について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

5 【協議】 令和5年度オープンキャンパスについて

出口理事から、令和5年度オープンキャンパスの実施形態、開催時期等についての方針を審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

6 【協議】 山形大学卓越研究者に関する規程の制定について

飯塚理事から、本学の教育研究の一層の推進及び優秀な若手教員の確保に資することを目的として、卓越研究者に関する規定を制定することについて審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に係る主な意見は次のとおり。

- ・賞を受賞していないが国際的に評価されるということもあるため、「これと同等以上の高い業績を有すると認められるもの」というような条件を入れてはどうか。
- ・卓越研究者の称号を付与された方に研究時間の確保を主張されると、大学の運営が厳しくなる。部局で何ができるかケースバイケースで検討していきたい。

7 【協議】 国立大学法人山形大学経営協議会規程第3条第1項第4号委員について

玉手学長から、令和5年度における経営協議会の学外委員を任命するにあたり、経営協議会規程第3条第1項4号の規定に基づき、意見を聴取するものである旨の説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

8 【報告】 キャンパス経営力評価「共通指標評価」への新たな評価指標「eラーニング研修パッケージ受講率」の追加について

玉手学長から、議題に関して、報告があった。

本件に係る主な質疑応答及び意見は次のとおり。

- ・研修パッケージとは複数の研修がセットになっており、それを全て受講するということか。
- ・パッケージ化された複数の研修を一定の期間の中で受講する。各研修がバラバラに掲載される煩雑さを解消したい。研究や業務スタイルに合わせて計画的に受講出来て、受講漏れがないようにするためのパッケージ化である。
- ・システムを一本化して受講管理がしやすいようにしてほしい。

9 【報告】 山形大学学長表彰の実施について

花輪理事から、議題に関して、報告があった。

10 【報告】 やまがた社会共創プラットフォームの進捗について

大森副学長から、議題に関して、報告があった。

本件に係る主な質疑応答及び意見は次のとおり。

- ・リカレント教育推進部門を新たに作るということだが、既存のエクステンションサービス推進本部との関係はどのようになるのか。
- ・プラットフォームのなかに産学官金医とのつながりがある。そこでコンテンツ等を相談できるようリカレント教育推進部門を設けた。実施の際はエクステンションサービス推進本部に協力いただきたい。具体的なところは今後相談させていただきたい。

11【報告】令和4年度の就職状況（2月末現在）について  
矢作理事から、議題に関して、報告があった。

12【報告】山形大学東京サテライトの設置について  
飯塚理事から、議題に関して、報告があった。

13【報告】標的型攻撃メール訓練結果について  
矢作理事から、議題に関して、報告があった。

14【報告】山形県と国立大学法人山形大学との包括連携協定について  
学長から、議題に関して、報告があった。

15【報告】令和3年度監事監査フォローアップについて  
学長から、議題に関して、報告があった。

16【報告】令和5年度学長補佐について  
学長から、議題に関して、報告があった。

本件に関して、主な意見は次のとおり。

- ・ダイバーシティの観点から、来年度以降のシステムを検討願いたい。

17【報告】利益相反マネジメント研修の受講状況について  
花輪理事から、議題に関して、報告があった。

18【その他】成長分野をけん引する大学・高専の機能強化に向けた基金による継続的支援への対応について

学長、花輪理事及び出口理事から、議題に関して、各部局へ協力依頼があった。

本件に係る主な意見は次のとおり。

- ・新しい学環や研究科をそれぞれで考えて関係部局に協力を要請するのではなく、大学全体でデジタル教育をどう役割分担するかを検討願いたい。そのまとまった議論の中で学部としてどう協力できるかを検討させていただきたい。

19【その他】運営費交付金 成果を中心とする実績状況に基づく配分について（R5年度評価結果分析）

根本理事から、議題に関して、来年度調査に向け計画及び対策を進めて欲しい旨依頼があった。

20【その他】外部資金プロジェクトにおける会計処理の適正化について  
根本理事から、議題に関して、各部局へ依頼があった。

21【その他】他機関における研究費不正使用事案（参考）  
根本理事から、議題について、説明があった。

22【その他】令和5年度教育研究評議会開催日程について  
学長から、令和5年度の本会開催日程について、報告があった。

次回は、令和5年4月12日（水）に開催することとなった。